

別記様式第五（第八条の五関係）

制限外 <sup>けん</sup> 牽引の許可申請書 ① 年 月 日 ② 公安委員会 殿 住所 ③ 申請者 氏名					
申請者の免許の種類	④	免許証番号	⑤		
けん 牽引する自動車	種類	⑥	番号標に表示されている番号 ⑦		
けん 牽引される車両	種類	⑧	台数 ⑨ 台		
けん 牽引の全長	⑩	m	運搬品名 ⑪		
けん 牽引の方法	⑫				
けん 牽引の年月日時	⑬ 年 月 日 時から 年 月 日 時まで				
⑭ けん 牽引の経路	出発地	経由地	目的地		
	通行する道路				
第 号 ⑮ 制限外 <sup>けん</sup> 牽引許可証 上記のとおり許可する。ただし、次の条件に従うこと。 <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 80%;"> <tr> <td style="width: 15%;">条 件</td> <td> </td> </tr> </table> <p style="text-align: right; margin-top: 20px;">年 月 日 公安委員会 印</p>				条 件	
条 件					

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

## 記入要領

- ① 日付  
警察署への申請日を記載します。
- ② 公安委員会名  
北海道、北海道函館方面、北海道旭川方面、北海道釧路方面、北海道北見方面のいずれかを記載します。  
※ 北海道内は、5つの公安委員会に管轄が分かれているため、出発地を管轄する公安委員会名を記載し申請する必要があるほか、北海道内のみでの運搬であっても、複数の公安委員会の管轄を運行する場合は、それぞれの公安委員会に申請が必要となります。
- ③ 申請者  
申請車両の運転者の住所、氏名を記載します。(運転者が複数いる場合は、申請者欄に連記または別紙に記載してください。)
- ④ 申請者の免許の種類  
申請者の運転免許の種類(大型、けん引等)を記載します。
- ⑤ 免許証番号  
申請者の運転免許証番号を記載します。
- ⑥ 牽引する自動車・種類  
牽引する自動車の自動車検査証上の自動車の種別、用途等を記載します。(例：トラクタ)
- ⑦ 番号標に表示されている番号  
牽引する自動車及び牽引される車両の車両番号(ナンバー)を記載します。
- ⑧ 牽引される車両・種類  
牽引される車両の自動車検査証上の自動車の種別、用途等を記載します。(例：セミトレーラ、ポールトレーラ)
- ⑨ 台数  
牽引される車両の台数を記載します。
- ⑩ 牽引の全長  
牽引する自動車の前端から牽引される車両の後端までの長さを記載します。  
※ 運搬品を車体からはみ出して積載する場合でも、はみ出ている長さは含みません。
- ⑪ 運搬品名  
運搬品名を具体的に記載します。
- ⑫ 牽引の方法  
牽引の具体的方法を記載します。(例：トラクタ+セミトレーラ、トラクタ+ポールトレーラ等)
- ⑬ 牽引の年月日時  
実際に運行に要する期間を記載します。
- ⑭ 牽引の経路  
具体的な運行経路を記載します。
- ⑰ 制限外牽引許可証  
制限外牽引許可証欄は警察において記載しますので、空欄としてください。

注1 牽引の経路等により、許可できない場合があります。

注2 本件許可のほか、道路法に基づく道路管理者の許可（特殊車両通行許可）が別に必要となります。

注3 申請書は2通提出してください。

注4 牽引の経路が長距離に渡る場合は、許可証交付までに日数を要することがありますので、出発予定日から余裕を持って申請してください。